

様式

埼玉県立特別支援学校さいたま桜高等学園の活性化・特色化方針

(平成29年度～)

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部 (学科)	高等部 (生産技術科、家政技術科、 工業技術科、環境・サービス科)	児童 生徒数	(男) 156 (女) 73	計 229
ホームページ	http://www.saitamasakura-sh.spec.ed.jp/					
アクセス	J R 北浦和駅よりバス 大久保団地東下車 徒歩 1 分					
教育課程等 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・職業教育に重点をおいた教育課程を編制(4学科・8コース制) ・週30時間のうち、15時間は専門教科を履修 					
特色ある 学校行事や 部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学年対抗の体育祭 ・各学科の製品作りの実演・販売、学年の合唱・部活動等のステージ発表を行う文化祭 ・全員入部の部活動。運動部(6部)、文化部(5部)の各種大会やコンクールへの積極的な参加をしている ・陸上競技部、サッカー部よりパラリンピックの強化指定選手を輩出 ・校外・校内宿泊学習を通じた、自立生活に向けた学習 ・職場見学、社会体験学習、修学旅行等を通じた、社会参加に向けた学習 ・産業現場等における実習を1年生から3年生まで年間を通じて実施 ・障害者雇用セミナー(企業向け学校見学会)の実施(年2回) ・H28 アビリンピック全国大会出場選手を輩出(ビルメン部門1名、喫茶部門1名) 					
家庭・地域 との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会を年6回開催 ・常盤高校との交流学习(植栽整備、カフェ桜家、文化祭参加、合同避難訓練): H28年度 ・近隣保育園、小学校との交流学习(芋ほり体験、親子環境教室): H28年度 ・桜区との連携(プラザウエスト販売学習、親子木工教室等) ・自治会との連携(地域祭りの参加、敬老会、学校応援団として学校行事への協力) 					
進路に ついて	<ul style="list-style-type: none"> ・企業への就労率100%を目指す ・開校からの企業就労率は平均90%以上、就労定着率も90%以上となっている ・本人にあった就職を選定(移行支援施設や職業訓練校を選択する場合もあり) ・年間を通じた産業現場等における実習を通じたジョブマッチング ・就労支援連絡会を通して、地域の障害者就労支援センターと連携強化および卒業時には全ての生徒について支援の引継ぎ 					

(児童生徒数 : H29.5.1 現在、進路は H29.3 卒業生の状況)

本校の魅力！

職業教育に重点をおいた教育課程

- ・「働くこと」を目標にした生徒が通う企業への就労率100%を目指す学校。
- ・週30時間のうち15時間は専門教科を実施し、「働く力」を身につけます。
- ・産業現場等における実習を3年間で計画的に行い、ジョブマッチングを図る進路指導を行います。
- ・「職業」の時間において、卒業後の働き方や地域での生活、相談方法等を学びます。
- ・「道徳・自立活動」の時間において、生徒個々の障害の状態に合わせて、コミュニケーションや人とのかわり方、ストレス対処、交際等、社会参加に向けた学習を行います。

障害者の「働きたい！」を応援します。

在校生が「さいたま桜高等学園」を選んだ理由はひとつ「企業に就労し、働きたい！」

職業学科の紹介

卒業後の目指す姿

生産技術科

- 【農園芸コース】
- 野菜・草花等の栽培管理及び販売
- 【フードデザインコース】
- パンを中心とする食品の製造販売

工業技術科

- 【木エコース】
- 木工機械の取り扱い、木材品の製作販売
- 【インテリアコース】
- クラフト加工等インテリア製品の製作販売

家政技術科

- 【接客サービスコース】
- カフェの営業や弁当の製造販売
- 【服飾デザインコース】
- 縫製加工、衣服、袋物等の製作販売

環境・サービス科

- 【環境コース】
- ペットボトルリサイクル、地域の環境保全
- 【メンテナンスコース】
- 清掃機械の取り扱い、ビル清掃、洗車等



- 明るい挨拶のできる社会人
- 最後までやり抜ける社会人
- 目標に向かって前進する社会人
- 相手を思いやれる社会人
- 生活を楽しめる社会人

3年生

本校の特色

就職先企業

- 専門教科を中心とした授業
週30時間の授業のうち、15時間は専門教科です。その他の教科も、『働く力』を育むため、精選した授業内容になっています。

就職を決める実習

定着実習

- ・卒業後の生活を見据えた実習
- ・支援体制の確立

- 産業現場等における実習
働きたいという意欲と就労に向けた自信を育み、3年後の就労を目指して、年間1～3週間程度の現場実習を行っています。
実習回数は1年生が1回程度、2年生が3回程度、3年生は進路決定まで行います。

志望実習

- ・持てる力の発揮
- ・課題解決への努力

- 地域との連携
近隣の施設や道路・公園の清掃、地域行事への参加などに積極的に取り組んでいます。

2年生

清掃関係

例

接客関係 事務関係

経験実習

- ・職業経験の蓄積
- ・職業適性を判断

1年生

企業実習

校内実習 集団実習

体験実習

- ・実習（働くこと）の基礎学習

求める生徒像

主な行事

- 桜勇祭(体育祭) 桜輝祭(文化祭)
- マラソン大会 修学旅行 職場見学
- 生徒会役員選挙 校内宿泊(2、3年)
- 校外学習(1年) 自立生活訓練(3年)
- 障害者スポーツ大会 アピリンピック

部活動

- 運動部
陸上競技部・男女バスケットボール部・サッカー部
ダンス部・ウォーキング部・男子バレーボール部
- 文化部
写真部・音楽部・鉄道部・家庭科部・美術部



さいたま桜のマスコット
サクロウくん



- 健康管理ができ、毎日休まず登校し学習等に取り組む
- ルールやマナーを守り、周囲と協力して行動することができる
- 障害や特性を理解・受容し、自己を伸ばしたいという意欲がある
- 就労を目指し、体験学習をはじめ学校生活に意欲的に取り組む

さいたま桜高等学園は、障害者の「働きたい！」を応援します